

★九州初！長崎からスタート！
「共感」（寄付）で活動を支えたい！手助けしたい！

ながさき共感寄付事務局
認定特定非営利活動法人NPOながさき内
〒850-0918 長崎市大浦町 7-2
TEL/FAX 095 - 826 - 1771

2018年度 ながさき共感寄付報告書

「ながさき共感寄付」へのたくさんの応援ありがとうございました。5年間実施してきました「ながさき共感寄付事業」ですが、平成31年3月末をもちまして終了することになりました。共感寄付をいただきました皆様には大変感謝申し上げます。
平成31年3月31日時点での、全活動への寄付の状況をご報告します。

●「ながさき共感寄付」は、新しいことに挑戦するNPO団体をサポートしてきました。

- 地域をよくするアイデアはあるけどいつも活動資金が足りない
- 寄付を集めたいけれど どうやったらいいかわからない
- 新しい会員や寄付者がなかなか増えない

共感寄付は、こんな悩みを抱える地域のNPO・市民活動団体の皆さんと一緒に、各団体の活動に共感した市民（個人、企業）から寄付金を募り、アイデアを実現し、地域の課題を解決する仕組みです。



● 平成26年4月からスタートして5年間で、合計425件—総額4,296,080円（募金箱を含む）の寄付をいただきました。（30年3月31日現在）ご協力に感謝します。

2018年度は4団体で下記のとおりご支援いただきました

団体名	対象事業	30年度(件数・金額)
スポーツ&エデュケーションながさき	キッズテニス1000人プロジェクト 5歳～12歳の子供向けに参加無料のテニス体験会を開催	10件 30,000円
もやいバンク	市民から出資金を集め、NPOや社会企業家へ融資、営業や経営のノウハウや人的伴奏支援	4件 30,000円
NPO法人推敲の森実行委員会 音浴博物館	消え去っていくアナログの音に秘めた感動を公正に伝えていくためにレコードの検索用の記録ファイルを作る	1件 500円 (募金箱 291,565円)
DV加害者更生プログラム研究会	DV加害者（男性のみ）を対象とした非暴力教育プログラムを実施	18件 144,500円
特になし	共感寄付活動全体を応援します	21件 376,000円
	合 計	44件 581,000円 (含募金箱 872,565円)

●参加団体の寄付報告書を作成しましたので、寄付者の皆さまへ報告させていただきます。ご支援ありがとうございました。

- 2019年3月までの共感寄付を活用した参加団体の個別の活動は別紙のとおりです。
- NPOながさきに戴きました寄付金は、その80%を指定団体に助成しました。
- 寄付金の20%は、パンフの印刷代・デザイン代等の事務経費として活用させていただきました。

平成 30 年度「共感寄付」活動報告書

活 動 名	キッズテニス 1000 人プロジェクト		
団 体 名	特定非営利活動法人スポーツ&エデュケーション長崎		
代表者氏名	代表理事 福田律子		
団体所在地	851-3101 長崎県長崎市 西海町 1755-22	TEL	080-4695-0098
		FAX	なし
		E mail	Sande.nagasaki@gmail.com

共感をお金という形で得ることの難しさを日々感じていますが、今回の取り組みで、実際に寄付を受け取ることでその、尊さを実感しました。心より御礼申し上げます。

助成金会計（使途）報告書

収入内訳（30 年度実績）又は（31 年度予算）

① 本助成金	30,000 円
② 自己資金	267,470 円
合 計	297,470 円

支出内訳（30 年度実績）又は（31 年度予算）

① ボール、ラケット	64,310 円
② ミニネット	47,520 円
③ 会場費	15,000 円
④ 謝礼	110,000 円
⑤ 交通費	52,000 円
⑥ 広告宣伝費	8,640 円
合 計	297,470 円

- 4/15 日 長崎外国語大学体育館
5/20 日 コアマンション・マリナシティ長崎
屋上テニスコート
5/26 土 マツバラスポーツ Q スタジアム
6/10 日 東公園コミュニティ体育館
7/7 土 イオンチトセピア店こども広場
7/29 日 あぐりの丘 村のエリア
9/9 日 三菱重工体育館
10/14 日 諫早少年自然の家（中尾町子ども会）
10/20 土 ヨネックスキッズテニスアカデミー
長崎外国語大学体育館
※外部講師
12/23 日 ゆうわ会地域交流センター体育館
※中国からの小学生一行受け入れ
2/10 日 三菱重工体育館



平成 30 年度「共感寄付」活動報告書

活 動 名	資金を志金に変えて市民のための経済を実現しよう！		
団 体 名	もやいバンク福岡		
代表者氏名	代表理事 中村 肇		
団体所在地	TEL	092-682-0121	
	FAX	092-682-0121	
	E mail	Moyai.bank@gmail.com	

寄付募集の難しさを改めて知りました。寄付して下さった方々には、感謝しています。志にこたえるようこれからも頑張っていきたいと思います。

助成金会計（使途）報告書

収入内訳（30 年度実績）又は（31 年度予算）

① 本助成金	30,000 円
② 自己資金	338,776 円
合 計	368,776 円

支出内訳（30 年度実績）又は（31 年度予算）

① イベント費	21,330 円
② 印刷費	2,670 円
③ 自己資金	344,776 円
④	円
⑤	円
⑥	円
合 計	368,776 円

H30 年 4 月

福岡東部オーガニックネットワークちおらへ一般融資 100 万円を実施。

H30 年 10 月

一般社団法人糟屋障がい者サポート協会
就労継続支援 B 型施設手作りパン工房「Y o r i m i c h i」へ一般融資 300 万円を実施。

H31 年 3 月

㈱未来 訪問看護ステーションゆり・B 型作業所かたつむりへ一般融資 180 万円を実施。

H30.6.17

もやいバンク福岡設立 9 周年記念講演会

「障害者施設商品の魅力と可能性」

障がい者施設の活動を紹介する雑誌「アリヤ」の編集長藤野幸子さんを招いて総会の時に講演会を開催。

H30.9.15

もやいカフェ V o l . 12

もやい理事の古瀬加奈子さんが福岡県出身の婦人解放運動家伊藤野枝について大杉栄との関係も交えて講演。



H30.12.15

もやいカフェ v o l . 13

「祈りの聖地高野山に住んでみて」

もやい理事の田代美由紀さんが高野山に住んだ 6 年間の経験をエピソードを交えて講演。

平成 30 年度「共感寄付」活動報告書

活 動 名	DV 加害者更生教育プログラムの実施活動		
団 体 名	ながさき DV 加害者プログラム研究会		
代表者氏名	宮本 鷹明		
団体所在地	長崎市勝山町7 グランドハイツ勝山 102 心澄方	TEL	070-2833-7399
		FAX	
		Email	info@nondv.com

～感謝を込めて～このたびの共感寄付事業にて、DV・虐待に関心のある多くの方からご賛同を頂きました。心からお礼を申し上げます。今後もDV被害者支援の一環として、加害男性への取り組みを続けて参ります。ご支援をよろしくお願いいたします

助成金会計（使途）報告書

収入内訳（30 年度実績）又は（31 年度予算）

① 本助成金	144,500 円
② 自己資金	119,709 円
合 計	264,209 円

支出内訳（30 年度実績）又は（31 年度予算）

① 講演会講師報酬費	50,000 円
② 講演会講師宿泊・交通費	57,100 円
③ 加害者プログラム人件費	108,000 円
④ 文具費	3,084 円
⑤ 印刷費	6,025 円
⑥ 会場費・附属設備費	40,000 円
合 計	264,209 円

🌸DV 加害者更生プログラム—効果と必要性」講演会および研修会の実施

実施日：2018 年：11 月 18 日（日）

場所：長崎駅前いきいき広場／長崎市民会館

講師：高橋郁絵さん／NPO 法人 RRP 研究会所属

予定事業の一つであった、DV 加害者更生プログラム周知のための講演会と、プログラム実施者スキルアップ養成を目的とした研修会を実施しました。講演会では、日本における DV 加害者更生プログラムの必要性や、地域におけるプログラムの役割と効果、さらに海外での加害者プログラムの歴史などを紹介していただきました。また、同日にプログラム実施者のスキルアップ研修会を企画し、長崎で実際に加害者プログラムに携わるメンバーが指導を受け、DV 加害男性が自分の暴力と向き合うことができる手助けの方法として、適切な言葉の使い方、接し方など、実践的なスキルを学ぶことができました。

🌸DV 加害者更生プログラムの実施

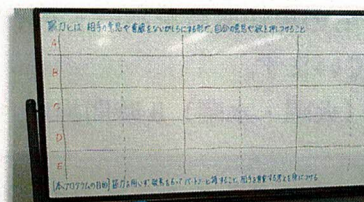
2018 年 6 月から、第 1 回目の DV 加害者プログラムをついにスタートしました！

当会の主な活動事業である DV 加害男性向けの非暴力教育プログラムを実施しております。「暴力をやめたい」と希望する男性を対象に、認知行動療法をベースにした、グループによる心理教育的なプログラムは、1 クール（18 回）が原則です。

2018 年度は、予定通り 2 回のクールを実施することができました！共感寄付で頂いた寄付金は、プログラムの会場費・人件費に活用させていただいております。2019 年度以降も、引き続きプログラムを実施する予定で、参加者を募集中です。興味・関心がある方ぜひご連絡ください。



2018 年 11 月 18 日 高橋郁絵さんの講演会の様子です！この後、プログラム実施者向けの研修会もしていただきました♪



DV 加害者プログラムのセッションで使用するボード。「暴力とは、相手の意志や尊重をないがしろにして、自分の意志や欲を押し付けること。プログラムの目的は「暴力を用いず、敬意を持ってパートナーと接すること、相手を尊重する考えを身につける」こと、としっかり明記しています！

平成 30 年度「共感寄付」活動報告書

活 動 名	博物館として消え去ってゆく音を残し伝えてゆくために		
団 体 名	特定非営利活動法人 推敲の森実行委員会		
代表者氏名	川添成行		
団体所在地	西海市大瀬戸町雪浦河通郷 342-80	TEL	0959-37-0222
		FAX	0959-37-0555
		E mail	info@onyoku.org

今年も、募金箱に 10 万円を超すご寄付とその他の助成金も頂き、停滞していたデータベース運用のオンライン化が一歩進みました。共感寄付の活動は資金不足の当会において、レコード管理に特化した活動に いいきっかけとなりました。本当にありがとうございました。

助成金会計（使途）報告書

収入内訳（30 年度実績）

① 本助成金	500 円
② 自己資金	301,851 円
③ 募金箱	291,565 円
④ 助成金	300,000 円
合 計	893,916 円

支出内訳（30 年度実績）

① HP 再建委託費	487,080 円
② パート費	406,836 円
③	円
④	円
⑤	円
⑥	円
合 計	893,916 円

レコードのデータベースの整備を進めてきましたが、これまでデータベースを運用していた従来のホームページがダウン。（借用していた長崎県立大の運用停止による）

今回 FFG の親和銀行様のふるさと創生基金から援助いただけることになり、データベース運用の基礎となるホームページの再建に取り組みました。

LP レコードも、現在閲覧可能な棚の中でまだ記録できていないタイトル、新しく寄贈されたタイトルを順次、随時エクセル形式で入力してゆきました。

LP レコードは閲覧室（LP ルーム内）の約 1100 を記録しました。

この作業には、1 名の専任要員をパートタイマーで採用して行っています。

基本 毎週 2 日（火曜・水曜）5 時間拘束

後々ネット検索に流用できるようエクセル形式にしています

これまでのデータベースが収められたサーバーの停止及び、ハードウェアの譲渡を受け、入力と検索可能な状況にするために、基本となる HP を再建しました。データベースのシステムが古く、更新できない事が判明し、31 年度にデータベースの再構築に取り掛かる予定です



写真：新しい HP のトップページ